



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月13日

上場会社名 ニッポンインシュア株式会社 上場取引所 東
コード番号 5843 URL <https://www.nipponinsure.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 真也
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼管理事業部長 (氏名) 竹村 洋一 (TEL) 092(726)1080
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の業績(2025年10月1日~2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	1,031	17.3	242	54.6	244	55.2	161	48.0
2025年9月期第1四半期	879	14.0	156	41.9	157	57.6	109	42.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	56.23	55.59
2025年9月期第1四半期	39.01	38.43

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	5,285	2,632	49.8
2025年9月期	5,337	2,494	46.7

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 2,632百万円 2025年9月期 2,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,233	13.3	883	16.4	887	14.5	617	16.8	218.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期1Q	2,869,800株	2025年9月期	2,824,300株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	103株	2025年9月期	103株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期1Q	2,869,467株	2025年9月期1Q	2,794,293株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本報告書に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料入手方法）

決算補足説明資料につきましては、本日、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調を維持する一方で、米国の通商政策の動向や長期化する地政学的リスクに加え、エネルギー・原材料価格の上昇、物価上昇の継続による消費マインドの低下など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社の関連業界である賃貸不動産業界においては、デジタル技術の進化により、契約手続きのデジタル化が進んでおります。具体的には、契約書類のオンライン化や電子署名の導入が行われており、紙の契約書の作成や保管、運送といった手間を省くことが可能となってきております。また、電子契約システムの導入により、契約のスピードアップやリモートでの取引が可能となるなど、業界全体のデジタルトランスフォーメーション（DX）が進展しております。

このような事業環境のもと、当社は多様化する顧客ニーズに対応すべく、独自開発した契約管理クラウドシステム「Cloud Insure（クラウドインシュア）」のリニューアルを通じて、顧客の利便性向上を進め、サービスの業容拡大を目指してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高1,031,438千円（前年同期比17.3%増）、営業利益242,768千円（前年同期比54.6%増）、経常利益244,349千円（前年同期比55.2%増）、四半期純利益161,374千円（前年同期比48.0%増）となりました。

なお、セグメント別の経営成績につきましては次のとおりであります。

(保証事業)

保証事業におきましては、積極的な新規取引先の開拓を継続することにより、新規優良顧客の獲得に努め、シェア拡大を目指してまいりました。既存クライアントへは、契約管理クラウドシステム「Cloud Insure（クラウドインシュア）」のリニューアル以外にも、随時情報収集を行い、タイアップを通じて新たな商品設計の提案を行うなど、各施策を実施し顧客ニーズへの対応強化を図ったため、契約件数が順調に推移しました。なお、SMSを使ったWEB請求・オートコール・AIオペレータによるオートメーション化を図るなど、回収効率向上にも取り組んでまいりました。

この結果、本報告セグメントの売上高は972,323千円（前年同期比18.2%増）、セグメント利益は322,402千円（前年同期比38.0%増）となりました。

(その他)

その他の区分におきましては、ランドリーサービスについては、店舗の美化向上に向けた業者による清掃を行い、「安心、安全、清潔」な店舗を維持するように努めました。

フィットネスサービスについては、お客様一人ひとりに合わせたサポート体制を目指し、ストレッチ教室の開催やカウンセリングを通じてフォロー体制を強化してまいりました。さらに、近隣の商業施設などを活用した集客活動を通じて、新規会員の獲得を積極的に行ってまいりました。

この結果、本報告セグメントの売上高は59,115千円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は12,271千円（前年同期比28.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産の残高は、前事業年度末に比べ51,098千円減少し、5,285,974千円となりました。

流動資産の残高は、前事業年度末に比べ44,028千円減少し、4,677,678千円となりました。これは主に、未収入金が90,883千円増加、貸倒引当金が30,453千円増加した一方で、現金及び預金が81,313千円減少、求償債権が5,954千円減少したこと等によるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べ7,070千円減少し、608,295千円となりました。これは主に、有形固定資産が1,341千円減少、無形固定資産が3,614千円減少、投資その他の資産が2,114千円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ188,388千円減少し、2,653,940千円となりました。これは主に、流動負債の保証履行引当金が14,268千円増加した一方で、未払法人税等が102,191千円減少、未払金が26,553千円減少、前受収益が79,526千円減少、賞与引当金が18,052千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ137,289千円増加し、2,632,033千円となりました。これは主に、配当金の支払いにより利益剰余金が53,659千円減少した一方で、四半期純利益により利益剰余金が161,374千円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月14日の「2025年9月期決算短信」で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,759,797	2,678,483
売掛金	20,977	23,282
未収入金	917,041	1,007,925
求償債権	1,593,546	1,587,591
その他	61,623	42,127
貸倒引当金	△631,278	△661,732
流動資産合計	4,721,706	4,677,678
固定資産		
有形固定資産	26,270	24,929
無形固定資産	112,170	108,556
投資その他の資産	476,924	474,810
固定資産合計	615,366	608,295
資産合計	5,337,073	5,285,974

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	481,000	495,000
1年内返済予定の長期借入金	864	864
未払金	76,937	50,383
未払法人税等	189,780	87,589
預り金	140,780	147,883
前受収益	1,393,063	1,313,536
賞与引当金	37,682	19,629
保証履行引当金	385,911	400,180
その他	17,725	18,590
流動負債合計	2,723,744	2,533,657
固定負債		
長期借入金	5,512	5,296
退職給付引当金	36,662	36,488
役員退職慰労引当金	73,772	77,087
その他	2,637	1,411
固定負債合計	118,584	120,283
負債合計	2,842,328	2,653,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	357,314	372,102
資本剰余金	377,543	392,330
利益剰余金	1,760,122	1,867,836
自己株式	△236	△236
株主資本合計	2,494,744	2,632,033
純資産合計	2,494,744	2,632,033
負債純資産合計	5,337,073	5,285,974

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	879,218	1,031,438
売上原価	330,247	362,808
売上総利益	548,971	668,629
販売費及び一般管理費	391,976	425,860
営業利益	156,994	242,768
営業外収益		
受取賃貸料	395	695
償却債権取立益	680	845
立退料収入	-	1,152
その他	0	57
営業外収益合計	1,075	2,750
営業外費用		
支払利息	528	785
その他	96	383
営業外費用合計	625	1,169
経常利益	157,445	244,349
税引前四半期純利益	157,445	244,349
法人税、住民税及び事業税	49,639	81,632
法人税等調整額	△1,221	1,343
法人税等合計	48,418	82,975
四半期純利益	109,026	161,374

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	保証事業		
売上高			
顧客との契約から 生じる収益	85,462	56,419	141,881
その他の収益	737,337	—	737,337
外部顧客への売上高	822,799	56,419	879,218
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	822,799	56,419	879,218
セグメント利益	233,698	9,570	243,269

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ランドリーサービス及びフィットネスサービスを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	233,698
「その他」の区分の利益	9,570
全社費用(注)	△86,274
四半期損益計算書の営業利益	156,994

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	保証事業		
売上高			
顧客との契約から 生じる収益	107,029	59,115	166,144
その他の収益	865,294	—	865,294
外部顧客への売上高	972,323	59,115	1,031,438
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	972,323	59,115	1,031,438
セグメント利益	322,402	12,271	334,674

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ランドリーサービス及びフィットネスサービスを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	322,402
「その他」の区分の利益	12,271
全社費用(注)	△91,905
四半期損益計算書の営業利益	242,768

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	8,455千円	10,018千円